

つくりながら考える製品デザイン

「やってみよう、デザイナーのアプローチ」

参加費無料

どんな
方に



「ユーザ視点の売れる製品をつくるためには、デザインの活用が欠かせないと言われているね。でも、社内にデザイナーはいないし、今までデザイナーに仕事を依頼したこともない。こんな我が社でも何かできることがあるのかな・・・？」

こんな悩みをお持ちの企業にご参加いただける製品デザイン講座です

- 製品開発にデザイナーの手法を取り入れたいとお考えの企業
- デザインの知識・技術をお持ちでない方（開発担当者、企画担当者、経営者など）

どんな
講座

期間：2022年7月15日～2023年2月10日

集合講座
4回

個別ワーク
複数回

◎ 実践的開発テーマ

ご希望の開発テーマで実践的に取り組んで頂きます

◎ 道総研スタッフが協働

貴社の開発メンバーとして参画、丁寧にフォローします

◎ 道総研の試作ツール活用

3Dスキャナ、3Dプリンタなど利用できます（無料）

◎ 外部アドバイザー

経験豊富な専門家に相談できます



高橋 尚基 氏

高橋尚基デザイン事務所代表
工業デザイナー/商品開発コンサルタント

<http://ntdo.jp/>

アイデアの探索



簡易な試作と気づき

チームでアイデアを展開



簡易な試作をつくって考える



道総研の試作ツールを使う



開催日程	形式	場所	内容	
第1回 7月15日(金) 13:00～17:00	集合	工業試験場	オリエンテーション	講座の進め方、課題設定グループワーク
7～9月	個別	企業または工業試験場	個別ワーク(数回)	つくりながら考えるデザイン1：アイデアをひろげる
第2回 9月30日(金) 13:30～16:30	集合	工業試験場	プレゼンテーション	個別ワークの報告・意見交換とアドバイス
9～12月	個別	企業または工業試験場	個別ワーク(数回)	つくりながら考えるデザイン2：アイデアを具体化する
第3回 12月2日(金) 13:30～16:30	集合	工業試験場	プレゼンテーション	個別ワークの報告・意見交換とアドバイス
12～2月	個別	企業または工業試験場	個別ワーク(数回)	つくりながら考えるデザイン3：アイデアをまとめる
第4回 2月10日(金) 13:30～16:30	集合	工業試験場	プレゼンテーション	最終デザイン案の報告・意見交換とアドバイス

※「個別ワーク」は皆さまのワーク進捗状況に合わせて、個別に回数・内容・実施場所を検討させていただきます。

※ 新型コロナウイルスへの対応状況により、プログラムの日程・内容の変更、または延期、中止の可能性があります。

募集要項

- 対象企業：自社製品開発を行っている、または今後行いたい道内企業
- 募集企業数：3社程度（1社2名まで）

受講条件

- スケジュールに沿って課題を実施できること。
- 集合講座に3回以上に出席できること。

申し込み締切：2022年7月1日(金) / 受講料無料

こちらのフォームでも申し込みできます

申込先：(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター 井筒
FAX またはメールでお申し込み下さい。

FAX：011-726-4057

E-mail アドレス：itou-saya@hro.or.jp

※ 参加申込み企業が定数を超えた場合は抽選とさせていただきます。



ふりがな			
貴社名			
住 所	〒		
電 話		FAX	
業種		主な商品	
従業員数	名	資本金	万円
ふりがな		部署・役職名	
参加者氏名		メールアドレス	
ふりがな		部署・役職名	
参加者氏名		メールアドレス	
	※1社2名まで参加可能		
受講目的	本講座に申し込んだきっかけや、講座に期待されていることをお教え下さい。		
製品開発のアイデア	本講座で開発したい製品アイデアはありますか。あればどのようなものが記載して下さい。 ◆開発アイデアが (ある / いくつかあって迷っている / ない)		
現在の製品開発環境	当てはまるものに○をつけてください。 ◆開発製品は (自社で制作可能 / 外部に委託して制作) ◆CAD ソフトを (使用している [ソフト名:] / 使用していない) ◆プレゼンソフトを (使用している [ソフト名:] / 使用していない)		

※ 申込情報は本講座の運営に関する組織内情報としてのみ使用致します。

お問い合わせ先：(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター 井筒 (いとう)
〒060-0819 札幌市北区北19 条西11 丁目 電話：011-747-2324 (直通)